



## 2023年度デミング賞審査とデミング賞委員会委員によるTQM診断、受賞3年後のフォローアップ調査、ならびにデミング賞応募相談室について

(2023年度より適用)

デミング賞審査委員会

2020年度から新型コロナウイルス(COVID-19)によるパンデミック状況が続いておりますが、2023年1月24日にデミング賞委員会が開催され、2023年度デミング賞審査、ならびにデミング賞委員会委員によるTQM診断、受賞3年後のフォローアップ調査、デミング賞応募相談室の実施と運用について慎重に審議がされました。

審議の結果、同委員会で以下の方針が承認され、決定しました。

### 1. 2023年度デミング賞審査の方針

- ・審査は原則、現地での実地調査(オンサイト)とし、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染状況等により現地での実地調査が困難な場合は、オンラインで実施することとします。
- ・同一組織で診断、審査のいずれもオンライン実施となることも許容します。
- ・デミング賞委員会規定に則り、審査・診断のいずれも国内組織を優先します。

### 2. デミング賞委員会委員によるTQM診断について

	変更前	変更後
国内組織	現地での実地調査(オンサイト)	変更なし
海外組織		オンライン調査
国内/海外 組織共通	診断日数： ・1受診組織あたり原則1～2日 ・1日原則9時～17時  実情説明書提出期日： ・診断日の1カ月前まで	診断日数：2日間 (各日6時間以内、昼食休憩時間別) ・Aスケジュール、職場説明 ・Bスケジュール(対象部門を絞る)・首脳部懇談 ・応募相談室(診断の目的に応じて開催)  実情説明書提出期日： ・診断日の2カ月前まで

### 3. デミング賞受賞3年後のフォローアップ調査について

	変更前	変更後
国内組織	・現地での調査報告（オンサイト） ・1日間（原則9～17時）	・オンライン調査 ・3～4時間
海外組織	・日科技連会場にて調査報告 ・1日間（原則9～17時）	

### 4. デミング賞応募相談室について

	変更前	変更後
国内/海外 組織共通	・日科技連会場にて開催	・原則、オンラインで実施 （希望があれば日科技連会場で開催可）

2023年度に検討されている組織におかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。なお、詳細につきましては、『デミング賞・デミング賞大賞 応募の手引き2023』をご参照ください。

[国内組織] デミング賞・デミング賞大賞応募の手引き2023

<https://www.juse.or.jp/deming/download/>

[https://www.juse.or.jp/upload/files/DP\\_oubo2023.pdf](https://www.juse.or.jp/upload/files/DP_oubo2023.pdf)

[海外組織] The Application Guide for the Deming Prize, the Deming Grand Prize 2023

[https://www.juse.or.jp/deming\\_en/download/](https://www.juse.or.jp/deming_en/download/)

[https://www.juse.or.jp/upload/files/DP\\_en\\_application\\_2023.pdf](https://www.juse.or.jp/upload/files/DP_en_application_2023.pdf)